



- 国際会長主題:輝かそう、あなたの光を Ulrik Lauridsen(デンマーク)
- アジア太平洋地域会長主題:新しい時代とともに、エレガントに変化を Chen Ming Che (台湾)
- 東日本区理事主題:未来に向けて今すぐ行動しよう 佐藤 重良(甲府 21)
- あずさ部長主題:ワイズへの参加と交流を楽しもう 後藤 明久(富士五湖)
- 甲府やまなみクラブ会長主題:準備を整えよう! 藤原 一正

甲府やまなみ  
ワイズメンズクラブ  
2023年 5月  
No.8

●今月の強調目標  
LT・ユース

●今月のことば  
「あきらめない にげない ごまかさない」

三井 雅之 君選

今月の例会案内(第8回)

- 日時:2023年5月10日(水)18:30~20:30
- 会場:山梨YMCA
- 司会:米山 俊彦 君
- ・開会点鐘 藤原 一正 会長
- ・ゲスト・ビジター紹介 司会者
- ・ワイズソング 一同
- ・会長挨拶 藤原 一正 会長
- ・今月のことば 三井 雅之 君
- ・入会セレモニー  
入会者 大澤 祥子 さん
- ・ワイズディナー
- ・ゲスト卓話「青洲高校英語科の取組み」  
県立青洲高校 飯室 雄大 様
- ・グローバルフェスタ打合せ
- ・諸報告、役員会
- ・ハッピーバースデー&アニバーサリー
- ・YMCAの歌 一同
- ・閉会点鐘 藤原 一正 会長

Photo of monthly



4月12日、タイ・チェンマイワイズメンズクラブの皆さんの歓迎を受ける藤原一正会長と家族

4月のデータ

会員数:11名 例会出席:9名  
 メンキップ:1名(藤原)  
 例会出席率:82% 修正出席率:91%  
 ゲスト:2名(深澤和宏様・大澤祥子様)  
 ビジター:3名(佐藤重良・荻野清・寺田喜長/甲府21) ニコニコ:4,350円

ハッピーバースデー	アニバーサリー
大澤 祥子 (5/28)	該当者なし

**今月のことば** 三井 雅之 君  
 私の母は、バレエ教室を経営していました。この言葉は、母が教室での合言葉として、何かあると私や教室の生徒達に常に口癖のように話していた言葉です。  
 亡くなって10年もたちますが、私も未だに仕事や日常生活で苦境に立たされた時、この言葉が頭をよぎり、「あきらめない にげない ごまかさない」なんとかするんだと、今でも勇気もらっています。母への感謝をこめて、今月の言葉といたしました。

**新入会員紹介** 大澤 祥子 さん  
 1936年、東京渋谷生まれ。小学生の時に集団疎開を経験、戦後一時期両親の故郷香川県で暮らし、焼け野原の東京に戻る。青山学院大卒業後英語教師をし、山梨YMCAの主事をしていた大澤英二氏と結婚。以来、山梨YMCAの職員、甲府ワイズのメネットとして50年ほど在籍。1994年~1997年、山梨県の教育委員長及び教育委員を歴任。英二氏亡き後、甲府クラブ、その後甲府やまなみの例会にほぼ皆勤で出席されています。

## ●●●● 4月例会報告 ●●●●

仙洞田安宏

甲府やまなみクラブ4月例会は、4月5日(水)、ホテル談露館で開催されました。司会は米山書記、藤原会長が海外出張で欠席のため、松本副会長の点鐘で開会しました。



【佐藤理事の挨拶】

のチャーターは嬉しい出来事として期待を寄せられました。

今月の言葉は菅沼会員、小学校のPTA会長として携わった標語コンクールで最優秀に選ばれた小学五年生の作品を紹介されました。

ワイズディナーの後のゲスト卓話は、消費税のインボイス(適格請求書)制度について、税理士の深澤和宏様からお話を伺いました。

深澤様は、藤原会長、菅沼、土橋各会員のJC(青年会議所)時代の仲間ということで講師をお願いしました。インボイスについては今年10月から制度が始まるということで、当クラブの事業主である会員にとっても関心が高いところです。私自身も免税事業者ではあるものの、買い手側が消費者(個人)とは限らないので、取引

今月は甲府21クラブから、東日本区大会のお手伝いの依頼のため、3名のビジターが出席されました。冒頭、佐藤重良東日本区理事から挨拶をいただきました。東日本区の現状(会員減少)の中、やまなみクラブ



先によっては事業者の登録をした方が良いのか迷うところです。他の会員からも質問が出て、勉強になった卓話でした。

その後の諸報告・役員会では、ビジターである荻野清さん(東日本区大会実行委員長)から、大会当日のお手伝いの依頼、私から、やまなみクラブにとっては初めての大会であることから、登録についての説明をしました。また、今後の例会予定、チャリティーランについては福田担当主事から説明、寺田喜長さんから、「ベビーカーコンサート」の案内がありました。

出席者メン:松本・米山・遠藤(恭)・渡邊・菅沼・土橋・三井・福田・仙洞田、ゲスト:深澤和宏(卓話者)・大澤祥子、ビジター:佐藤重良・荻野清・寺田喜長(甲府21)・敬称略



### 4月例会ニコニコメッセージより

- ▼甲府やまなみクラブの発展を願って。(佐藤重良)
- ▼例会に参加させていただき、感謝申し上げます。今後クラブ同士コラボレーションをお願いしたいです。(荻野 清)
- ▼フレッシュなクラブの例会に出席させていただき感謝、卓話者を迎え、勉強されるクラブのこころざしを感じました。(寺田喜長)
- ▼昨日、結婚記念日でしたので。(遠藤恭範)

- ▼卓話、インボイス制度はとても参考になりました。(松本公夫)
- ▼インボイス制度について、何となく番号を請求書等に入れることは知っていましたが、内容がわかり大変勉強になりました。ありがとうございました。(三井雅之)
- ▼今年のWBCは久しぶりに熱くなりました!!(米山俊彦)
- ▼深澤様、卓話ありがとうございました。(渡邊 隆)

## チェンマイ YMCA を訪ねて

藤原 一正

4月上旬から約3週間、妻の故郷であるタイ・チェンマイと周辺国を仕事も兼ねて家族で訪ねてきました。この時期タイでは「ソンクラーン」で水掛け祭りも楽しむ事ができました。

チェンマイにYMCAがあることを知り、訪問いたしました。この施設は、1階に食堂、会議室、ホテルのフロント、YMCAのオフィスがあり、YMCAの施設は非常に広々としておりました。一角にワイズ国際本部のサテライトオフィスがあり、前国際書記長の西村隆夫さんにいろいろと案内していただきました。2階より上にホテルの客室、語学学校の教室があり、かなり広いという印象がありました。ローカルの地元住民や旅行者にとって非常に人気があり、様々なアクティビティやプログラムが提供されています。

西村さんやチェンマイワイズの皆様と交流を深めることが出来ました。お土産にアカ族が栽培しているというコーヒーをいただきました。今後開催を予定している「やまなしグローバルフェスタ」での提供やファンドレイジングのための販売などを積極的に行っていきたいと思います。



【アカ族のコーヒーを土産に戴く】

また、お話の中で将来チェンマイのワイズメンズクラブと甲府やまなみクラブのメンバーの相互の行き来やIBCの締結、共同のプログラムの実施や学生のチェンマイへの渡航プログラムの開発など様々なアイデアが出てきました。

その後皆様と食事をしにレストランに行きました。そこで偶然にもタイのプラヤット首相と遭遇し、一緒に写真を撮ることができました。この経験は息子にとっても非常に特別であると思



【プラヤット首相(左)西村さん(中)と】

います。警察が来ていましたが、警護体制がしっかりしているわけではなく、意外とタイの治安は悪くないのかなと思いました。

今回チェンマイにきて意外と山梨と地理的な類似点を感じました。周りを山に囲まれており、海がない地域として似たような環境であると思います。年間を通じて温暖で一番暑い時期でも甲府の一番暑いときと同じくらいの気温であり、唯一の違いは冬がないくらいではないかと思ひます。今後山梨とチェンマイの国際交流を行っていったら非常によいのではないかと思ひました。

そのほか、今回はカンボジアやシンガポールにも仕事で行ったりしました。シンガポールでは、Google シンガポールにご招待いただき、見学させてもらったりして楽しかったです。

## やまなしグローバルフェスタ 2023

4月19日(水)、2回目の実行委員会がZOOMで開催されました。テーマは青洲高校の生徒さんの提案で「五感で楽しむ国際交流」に決まりました。出展団体の確認、パフォーマンスの提案がありました。チラシは昨年同様、青洲高校の生徒さんのデザインで制作することになりました。

- 主催:甲府やまなみワイズメンズクラブ
- 共催:山梨YMCA、県立青洲高校
- 開催期日:7月8日(土)
- 会場:甲府駅北口よっちゃばれ広場&歴史公園

参加者:青洲高校-飯室先生、小宮山先生、生徒さん10人、山梨YMCA-中田総主事、福田担当主事、ユースリーダーの菊池さん、CANVAS(大学生運営のキッチン&バー)の相沢さん、当クラブから藤原・松本・仙洞田。



**YMCA** 「山梨YMCA創立77周年  
記念早天祈禱会」  
山梨 YMCA 総主事 中田 純子

5月1日(月)、本館グローバルコミュニティセンター大澤英二記念ホール「ベテル」にて、歴代理事長、歴代総主事をはじめ、山梨YMCAに連なる28人の皆様が集い「創立77周年記念早天祈禱会」の時が守られました事をご報告させていただきます。戦後間もない1946年5月、甲府の若者たちが集い、荒野に水が湧き出でてから77年の時をむかえました。

これまで、山梨YMCAはLOVE構想を掲げ、0才から生涯にわたる地域共生社会の実現のために事業を行ってまいりました。これからも、超少子高齢社会の担い手である保護者、ご家族を支え、未来を見据えた事業展開をしてまいります。これまで以上にご理解ご協力を頂戴し進んでまいりますので、どうぞよろしくお願いたします。

**全国 YMCA リーダー研修会開催される**

5月4日(木・祝)から6日(土)、岡山県・倉敷市自然の家を会場に、第54回全国YMCAリーダー研修会が開催され、山梨YMCAからユースリーダーの菊池央人さんとやまなみクラブ担当主事の福田奈里子さんが参加しました。全体では138人(うちユース108人)の参加でした。「Youth must go on～見えていないものが ほらそこに～」のテーマのもと、充実した二泊三日の研修を終える事ができました。(編集者)



**今月の強調目標**

**LT (Leadership Training)**

会員のリーダーシップの開発、向上を目的に行う研修またはこれを推進する事業の名称。東日本区では、LT委員会が設置され、区主催の部役員、クラブ役員の研修の企画・実施、研修教材の整備・提供、部主催の研修会等の支援を行っています。

**ユース**

ワイズメンズクラブは、青少年の活動を積極的に支援しています。ワイズメンの子弟などの海外短期交流プログラム(STEP=Short Term Youth Exchange Program)や、国際大会や地域大会の折には、ユースの参加を支援しています。

**「ワイズのこれから」**

仙洞田安宏

去る4月8日(土)・9日(日)の二日間、東日本区の役員会が山梨YMCAで開催され、ヒストリアンとして出席しました。議案審議や各役員の報告等が済み、一部の時間を利用して5～6人のグループに分かれて「ワイズのこれから」という未来志向のテーマでディスカッションが行われました。このようなテーマは、会員が減少している現状を前提としたものですが、思えば過去にも何度となくEMCシンポジウムでの会員増強フォーラムといった催しが行われてきた「ワイズのこれまで」があります。「Change!2022」や「2000プロジェクト」といった会員増強キャンペーンも大々的に行われてきました。こうしてみると会員増強は「締め切りのない宿題」と言えます。

この席で私も、甲府やまなみクラブ立ち上げの際に考えていた新クラブのコンセプトや実際に準備段階で経験してきたことなどをお話しさせていただきました。「ワイズのこれから」を考えるには、「ワイズのこれまで」を検証し、今当たり前に行っている様々なプログラムについて、その意味や意義の現代性を考える必要があると思います。

幸い、やまなみクラブのメンバーの多くは「初めてのワイズ」です。これまでの慣習に囚われる事なく「ワイズのこれから」を新しい視点で捉えて頂けたらと思います。

**会員短信**

✓松本公夫さん

東京西クラブのブリテン4月号のインタビューコーナーで紹介されました。

✓仙洞田さん、福田さん

4月29日(土)、富士五湖クラブ主催の「第12回障がい者フライングディスク大会in北麓」に応援参加

**行事予定**

✓5月13日(土)

あずさ部第3回評議会(松本市)

✓5月22日(月)

チャリティーラン実行委員会(18:30・山梨YMCA)

✓6月3日(土)・4日(日)

第26回東日本区大会(アピオ甲府)/6月例会振替

✓6月10日(土)

山梨YMCAチャリティーラン(小瀬スポーツ公園)

✓7月8日(土)

やまなしグローバルフェスタ2023  
7月キックオフ例会(定期総会)